# 平成31年度 当初予算要求の概要

局 · 区名 文化観光局

要求総額 12,250 百万円

(対前年度予算 ▲ 21.9 %)

## 局区予算要求方針

文化観光局では、マスタープランに掲げる「歴史文化のまち堺・魅力創造への挑戦」に基づき、歴史・ 文化資源を活用した都市魅力の創造と発信、まちの賑わいの創出に向けた取組を進めています。

平成31年度においては、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の実現に向けた機運醸成に引き続き取り組むとともに、世界遺産としての価値の周知や保存意識の向上のため、ガイダンス施設の整備をはじめ、博物館の機能強化など、おもてなしの観点に立った周遊環境の整備を進めてまいります。

また、フェニーチェ堺のグランドオープンなどを契機とした、芸術文化の力を生かしたまちづくりをはじめ、市民のスポーツへの関心の向上、インバウンドの推進、海外都市との多様な分野での相互交流などに重点的に取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

## 重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

#### 1 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた取組み

要求額

○ 百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業

1,044 百万円

(債務負担行為H31~H33 1,698百万円程度)

取組内容 百舌鳥古墳群の価値を伝えるガイダンス施設の早期整備に向け、建築工事及び展示製作 を行う。

〇 来訪者対策事業

28 百万円

取組内容

百舌鳥古墳群を訪れる来訪者が安全で快適に周遊できるよう、雑踏警備やワンストップ 電話窓口を継続して実施するほか、暑さ対策などに取り組む。

◎ 博物館の機能強化事業

21 百万円

取組内容 百舌鳥古墳群のガイダンス機能を担う施設として、音声ガイダンス導入による多言語対 応等の環境整備を進める。

#### 2 スポーツ施設の整備

○ 原池公園事業 (野球場整備)

1,903 百万円

取組内容 平成32年度オープンをめざし、高校野球地方大会やプロ野球ファーム戦等の高い競技レベルの試合を開催できる本市初の本格的な野球場の整備を進める。

○ 大浜体育館建替整備運営事業

1,919 百万円

取組内容 平成33年度オープンをめざし、武道館を併設した新体育館の建設工事を進める。

#### 3 スポーツの推進

○ J-GREEN堺活用事業

72 百万円

取組内容 ラグビーワールドカップ2019日本大会出場4か国(アメリカ、イタリア、トンガ、 ジョージア)のキャンプを受け入れる。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会では、キャンプ誘致に向けてチーム視察を受け入れる。

また、ワールドマスターズゲームズ2021関西において、J-GREEN堺で開催されるサッカー・フットサル種目の円滑な運営に向け、各分野における取組内容の検討・準備を進めるとともに、大会認知度向上に向けた広報活動に取り組む。

## 4 文化芸術創造のまち堺をめざして

○ 堺市民芸術文化ホール管理運営事業(オープニング事業関連)

271 百万円

取組内容 フェニーチェ堺 (堺市民芸術文化ホール) が来秋にグランドオープンし、優れた舞台芸術や多彩な公演を実施する自主事業のほか貸館事業等を開始する。約3ヶ月間のオープニング事業期間では、海外オーケストラをはじめとする豪華公演ラインナップを提供し、新ホールのブランド形成をめざす。

◎ 堺茶の湯まちづくり事業

7 百万円

取組内容 「堺茶の湯まちづくり条例」に基づき、呈茶会の実施やシンポジウムの開催など茶の湯の文化の振興に係る事業を実施する。

## 5 来訪者受入環境の整備と周遊促進

○ 観光ネットワーク推進事業

28 百万円

取組内容 百舌鳥古墳群周遊路サインをはじめとする観光案内サインの整備等の実施により、来訪者の快適な周遊を促進する。

○ 観光受入環境整備事業

32 百万円

取組内容 外国人観光客をはじめとした観光客の受入環境整備のため、Osaka Free Wi-Fiの整備や世界文化遺産登録時に短期間で増加する来訪者のための臨時シャトルバスの運行などを実施する。

○ 観光魅力創造·発信事業

23 百万円

取組内容 国内外からの更なる市内誘客及び周遊促進に向けて、交通機関等での観光PR及び映画 等のロケ誘致を通じた情報発信並びに堺らしい宿泊形態の整備促進による新たな魅力創 造などに取り組む。

#### 6 外国人観光客の本市への誘導推進にかかる取組み

○ インバウンド推進事業

15 百万円

取組内容 歴史文化に関心の高い欧米豪をターゲットとしたプロモーションを展開するとともに、 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録やラグビーワールドカップなどの好機を生かし た誘客プロモーションを強化する。

### 行財政改革の項目

1 歳入の確保

効果額

○ J-GREEN堺の指定管理業務における納付金制度

36 百万円

取組内容

平成27年度から5年間の指定管理期間において、J-GREEN堺の指定管理者から指定管理業務の収支差額のうち総額1.5億円以上の納付を受け、歳入を確保する。

○ ふるさと納税制度等を活用した寄附募集による歳入の確保

29 百万円

取組内容

世界文化遺産登録推進をはじめ、フェニーチェ堺、博物館、各スポーツ施設の整備等に対して、個人・企業・団体等の幅広い方々からの寄附の募集を行う。

#### 2 事業の見直し

○ 子どもアートプロジェクトの廃止と他事業の拡充

10 百万円

取組内容 平成27年度から実施している、デジタルアートを活用した子ども向けイベントを見直 し、未就学児に音楽・造形体験などの機会を提供するアートスタートプログラムを拡充 する。